

平成21年12月9日

平成21年度中間損益状況について

丸善石油化学株式会社

第72期中間決算（平成21年4月1日から9月30日まで）概況

当中間期におけるわが国経済は、中国をはじめとする各国の景気刺激策の効果により、在庫調整の進展や輸出の持ち直しなど、一部では景気回復の動きが見られましたが、企業収益の大幅な減少を背景に設備投資が減少したほか、雇用情勢が一段と悪化するなど、依然として厳しい状況で推移しました。

石油化学業界におきましても、中国を中心とするアジア向けの輸出に回復の兆しが見られ、各社の在庫調整が一巡したことによる減産緩和の動きが顕著になったことから、当中間期におけるわが国のエチレン生産量は前年同期比1.2%増の351万トンとなりましたが、製品市況の落ち込みや原油価格の上昇に伴う原燃料費用などが収益を圧迫する要因となりました。

このような状況のもとで、当社は積極的な営業活動を展開するとともに減産緩和を進め、また、当中間期が非定修年であった影響もあり、製品販売数量は前年同期比1.7%増となりました。一方、原料価格が前年同期と比べ大きく低下したことに伴い、売上高は前年同期比44.6%減の150,720,720百万円となったものの、コスト削減等の収益改善に努めた結果、経常利益は前期比2.2%増の5,139百万円となりました。

【中間決算】

(単位：百万円)

項目	平成21年度中間 (第72期中間)	平成20年度中間 (第71期中間)	対前年度中間比較
売上高	150,720	271,974	△ 121,254
営業利益	5,040	4,691	349
経常利益	5,139	5,029	110
当期中間純利益	5,355	3,644	1,711

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨て表示。

【販売状況】

(単位：トン)

項 目	平成21年度中間 (第72期中間)	平成20年度中間 (第71期中間)	対前年度中間比較
エチレン	360,300	326,100	34,200
プロピレン	300,900	265,500	35,400
BTX	327,300	341,200	△ 13,900
エチレングリコール	62,100	73,800	△ 11,700
MEK	75,300	85,500	△ 10,200
高密度ポリエチレン	48,000	46,900	1,100
その他	769,000	770,500	△ 1,500
合 計	1,942,900	1,909,500	33,400

(注) 記載数量は、百トン未満を四捨五入表示。

以 上

* お問い合わせ

丸善石油化学株式会社

人事総務部広報グループ

TEL：03-3552-9361

FAX：03-5566-8391